

# たかつき地区

## コミュニティ・スクールだより

～地域の子どもは地域で育てよう～

平成28年3月発行

高月地区  
学校運営協議会

### 地域とともにある学校づくりをめざして

長浜市の小中学校は全ての学校が、平成24年度からコミュニティ・スクール（CS）に指定されています。

コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」が設置されている学校のことです。学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。

学校と学校運営協議会が、地域にある既存の組織や地域住民、保護者と連携して、学校運営や教育活動に地域ぐるみで取り組み、課題の解決を図っていくことを目的に運営しています。



(文部科学省コミュニティ・スクール資料より)

### 学校運営協議会とは？

教育委員会が、学校や地域の実情に応じて学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールに指定します。学校運営協議会委員は、保護者や地域の住民・学識経験者等で構成され、長浜市では各校の校長の推薦を受け、教育委員会が任命します。保護者や地域の住民が一定の権限と責任を持って学校の運営に参画することにより、そのニーズを迅速にかつ的確に学校運営に反映させ、学校・家庭・地域が一体となったよりよい教育の実現に取り組むことができます。

長浜市の学校運営協議会の主な役割

- ① 校長の作成する学校運営の基本方針を承認する。
- ② 学校運営や教育実践の状況を把握し、校長や教育委員会に意見を述べる。
- ③ 学校が実施する学校評価について学校関係者評価を行い、改善策などを提言する。

平成 27 年度文部科学省より「首長部局等との協働による新たな学校モデルの構築事業」の指定を受け、今年度は主に町内4小学校の連携について力を入れました。

## 7月25日 The 熟議

指定を受けている高月ブロックと、浅井ブロックの学校運営協議会委員が集まって「熟議」を実施しました。

「熟議」とは、関係者がみな当事者意識を持ち、子どもたちがどのような課題を抱えているのかという実態を共有するとともに、地域でどのような子どもを育てていくのか、何を実現していくのかという目標・ビジョンを共有するために熟慮と議論を重ねていくことです。

文部科学省 CS マイスターの高木和久様より、『学校運営協議会は地域にとって 10~20 年後の校区の担い手を育てる場。どんな子どもを育てるのかを学校・保護者・地域で目標を「共有」し、「協働」して取り組むことが大切である。』とご指導いただきました。



## 10月9日 高月地区学校運営協議会合同会議



平成 24 年度にコミュニティ・スクールに指定されてから初めて、高月地区の小学校の学校運営協議会委員が一同に集まって会議をしました。7月25日の「The 熟議」を受け、

- ・同じ高月中学校へ入学するのに4小学校のきまりに違いがあってよいのか。
  - ・きまりや約束事が保護者に周知できているか。
  - ・コミュニティ・スクールについて、学校運営協議会委員・教職員両者ともに研修が必要ではないか。
- という3つの課題について話し合いました。

## 10月13日 11月9日 学校ガイドブック編集会議

きまりや約束事を保護者に周知するために各小学校版の「保護者のための学校ガイドブック」を作成することになりました。4小学校の学校運営協議会委員と保護者の代表で市内や県内で作成されたガイドブックを見本にどんな記事をのせるのか、保護者の知りたいことは何かを検討しました。

また、市役所との連携記事を掲載するため、防災危機管理課に来ていただき、高月町内で想定される地震や洪水、原子力災害について研修をしました。



## 11月30日 高月地区学校運営協議会合同会議

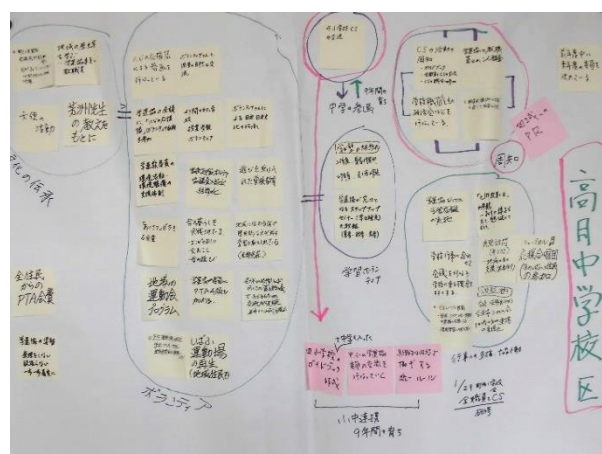


4小学校の学校運営協議会委員が集まり、学校ガイドブックの校正作業を行いました。各小学校から出た意見をもとにガイドブックを修正し、よりよいものができました。その後、各小学校の学校運営協議会の取組について、情報交換を行いました。各小学校の学校運営協議会が、どのように学校運営にかかわっているか、どのような支援を行っているかを交流しました。同じ町内でのいろいろな活動の様子を聞き、それぞれの学校の取組の参考にしていきたいと感じました。

## 12月5日 長浜市学校運営協議会代表者会

学校運営協議会の代表者と学校の代表者会議が夏に引き続き高月支所で行われました。

文部科学省CSマイスターの風岡治様の講演を聞いた後、高月中学校区で「高月中学校区の良い事例、またそれを伸ばすためには」という題で熟議をしました。5校からたくさん的高月中学校区のよい事例が出て、地域の皆さんから常に学校にご支援いただいていると感じました。小中の学校運営協議会の交流をすすめ、小中9年間の子どもの育ちを支えること、ひとつずつ実践していくことが大切だと確認しました。



## 1月29日 高月ブロック学校運営協議会委員・教職員合同研修会



東京三鷹市からCSマイスターの四柳千夏子様においでいただき、「学校運営協議会のあり方と連携の推進について」と題して、学校運営協議会委員と教職員の合同研修会を行いました。

終了後のアンケートでは、「具体的にどんな活動をされてこられたのかよくわかった。また、そこに向けてどんなふうに話し合いをし、計画をし、実践していくかもヒントになる話がたくさんあった。」  
「学校と地域がそれぞれの立場でできることを行い、連携していくことの大切さを再確認できた。」などの感想をいただきました。これからの取組に多くのヒントをいただいた研修会となりました。

#### 4 小学校の学校ガイドブックを発行しました。

きまりや約束事を周知するだけでなく、高月地区の子どもたちの健やかな成長を願って4小学校のガイドブックが完成しました。

最初のページには「ルールを守ることの大切さ」「自分勝手にせず、みんなですることの大切さ」「直接人とかかわることの大切さ」を子どもたちが小さいうちに大人が見本となってしっかりと教えていこうというメッセージを込めて作成しました。

保護者と学校とそして地域が、手を携えて子どもたちの成長を見守っていききたいものです。



#### 各小学校区ごとの安全マップを作成しました。



毎年高月地区では、安全協会と警察、学校、スクールガードが一緒になって、通学路の点検を行っています。また、PTAと学校教職員も点検を行っています。それぞれの情報を集め、学区ごとの安全マップを作成しました。

3月頃配付予定ですので、各家庭で危険箇所を確認していただき、登下校だけでなく、家から他の地区へ出かけるときにも活用してください。

また、気づいたことがあれば、各家庭で書き加えてください。

コミュニティ・スクールとは、学校の中に、地域の意見を取り入れ、学校、保護者、地域のみなさんと一緒に学校を運営していくということです。学校をよくするためのご意見や気づいたことなどを、是非お聞かせください。

また学校では、学校支援ボランティアを募集しています。「できるときに できる人が できることを」を合言葉にご支援をお願いします。

#### 《各校連絡先》

富永小学校	85-2080
高月小学校	85-2002
古保利小学校	85-4466
七郷小学校	85-2145
高月中学校	85-2020